

研究計画の概要

本研究開発では、短時間に被災地へ投入し、ICTサービスの即時立上げを可能とする可搬型の情報通信基盤（移動式ICTユニット）の研究開発をおこなう。H23補正予算での取り組みを基盤とし、**移動性、広域性を向上させ、災害発生を起点に2日以内に数千～数万規模のユーザ収容が可能なICTサービス(電話サービスなど)の提供を目指している。**

課題イ) 複数接続運用による情報通信処理機能の柔軟な拡張を可能とする構成最適化技術
(富士通、NTT)

